

令和3年度 第42回通常総会・第17回定時社員総会開催

昨年はコロナの影響により総会は、集まるのではなく書面による総会となりましたが、今年は令和3年5月19日(水)に富士見工業団地工業会の通常総会と一般社団法人富士見工業会の定時社員総会が開催されました。4月の定例会同様に感染防止対策を実施しての全員参加形式の総会となりました。

今年には役員改選期になり、一般社団法人では8年間代表理事を務められた(株)日東の原田正明様が退任され、廣嶋産業(株)の廣嶋孝文様が新たに就任され、新しい理事会の体制となりました。

一方工業会は、三町会長をはじめ、新井石津・石井の副会長3名も留任されました。また昨年度より検討されておりました委員会体制の見直しにより9つあった委員会が5つとなり、役員も24名から19名の体制となり承認され、各委員会の事業計画もコロナ禍で見通せない中で提案通り承認されました。

最後に、前期で役員を退任された武州ガス(株)の神戸環様、(株)藤間精機の渡辺敏雄様、三島食品(株)の安達忠様、(株)日立ドキュメントソリューションズの池内明美様に記念品が贈呈され、終了となりました。4名の方、長い間ありがとうございました。



三町会長ご挨拶

【一般社団法人富士見工業会】



前期で代表理事を退任された原田様



新代表理事の廣嶋様

【富士見工業団地工業会】



議事進行(三町議長・石井副議長)



各委員会より事業報告と事業計画



総会の模様



監査報告(松井監事)



三町会長と前期で工業会役員を退任された方々
向かって左より、池内様、神戸様、三町会長、渡辺様、安達様

令和3年度第1回定例会開催

令和3年4月21日(水)に昨年12月以来の定例会が開催されました。新型コロナウイルスの勢いは収まっていませんが、感染対策をしてマスクの着用・手の消毒・換気・ソーシャルディスタンスを取っての開催となりました。前年度は定例会もコロナの影響で7回が中止となり、開催は9月と12月だけでした。

この令和3年度の第1回の定例会では、総会に向けた各委員会の事業計画を決める重要な位置づけでしたので、皆様に集まっていただき、密にならないようにコミュニティセンターのすべての部屋を使って委員会ごとに分かれ、事業計画を討議する会議も開かれました。

委員会としては1年以上顔を合わせなかったところもあり、お互いの現状の報告や情報交換が行われ、今期もコロナの状況がどうなるかわからない中で委員会の事業計画の話し合いになりました。

【工業会担当者の変更(下2枚)】



三島食品(株)(安達忠様⇒米田成様)



武州ガス(株)(神戸環様⇒坂本和之様)

会員企業紹介



より良い街づくりの担い手として

当社は、昭和60年、有限会社廣嶋建材店関越生コン工場の生コン販売会社として設立致しました。その後、太平洋セメント株式会社の特約販売店として、生コンクリートやセメントをはじめとする建築資材販売を担う総合会社として関東一円を営業エリアとし、お客様との信頼関係のもと35年以上にわたり培ってきた、ネットワークを生かして幅広い商品を提供することが可能です。加えて、当社では地域社会、環境への貢献を経営理念として各種の取り組みを実行、資源循環型社会構築のため、リサイクル事業(中間処理業)を開業し、建設廃材の再資源化に取り組んでいます。産業廃棄物は「処分するもの」ではなく、発生させない(リデュース)再使用(リユース)再利用(リサイクル)するものという意識を持つことが環境活動の第一歩です。当リサイクルセンターは、資源の循環と環境の保全を重視した最新鋭の工場として、広く社会発展に貢献し最高の品質ときめ細やかなサービスを心掛け、より良い街づくりの一端を担っていただけるよう社員一丸となって努力してまいります。



廣嶋産業株式会社
鶴ヶ島市脚折町 5-3-43
TEL : 049-286-5511
FAX : 049-285-2390
HP www.hiroshimakenzai.co.jp
代表者 代表取締役 廣嶋 正夫
設立 1985年6月1日



【事業内容】

- ・生コンクリート
- ・コンクリート圧送
- ・セメント
- ・各種資材
- ・地盤改良、固化材
- ・コンクリート二次製品
- ・汚染土処理
- ・産業廃棄物収集運搬、処理業
- ・宅地建物取引業